

災害に備えよう

～理解から「実践できる力」の育成～

小出特別支援学校川西分校(高等部) 山口 崇



単元のねらい・目標

災害への備えや
災害発生時の基本的な対応を理解し、
実践することができる。



理解から実践へ!



“実践”のハードル



①経験不足・イメージ不足



②各家庭間の意識格差



③実践する機会を創出



工夫①メディア活用



主に単元の導入で活用



工夫②体験的な活動



校外学習:長岡震災アーカイブセンター



工夫③家庭との連携



当時の状況伝達(親→子) & 避難場所決め



成果と課題

90%

9割以上の家庭で避難場所が
決まり、その活動自体が「災害
への備え」の実践となった。



「新潟県防災教育プログラム」
の内容を取り入れるとより良い。